

c e - f i t

水の場

03シリーズ (T)

取 扱 説 明 書

この取扱説明書は、みなさまに本商品を正しく、そして  
末永くご愛用いただくために、注意事項やお手入れ方法  
についてまとめたものです。ご使用前に必ずお読みいた  
だき、その後も手近に保管し、ご活用くださいますよう  
お願い申し上げます。

ce-fit

## ■注意記号

□シグナル記号

 **注意**

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または物的傷害のみの発生が想定される場合を表しています。

注意	 脱落・転落する	 指の扶まれ注意	 足の扶まれ注意
禁止		この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	
指示		この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。	

## ■各部のなまえ

1.0  
間口サイズ：700mm

ボウルー体型  
人大カウンター

水栓金具

幕板

開扉

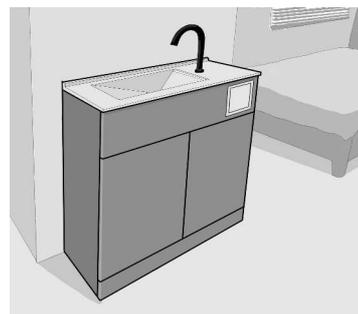
ゴミ箱

開扉

※この商品は代表的なものです。  
お客様のご使用になるものとは異なる場合があります。

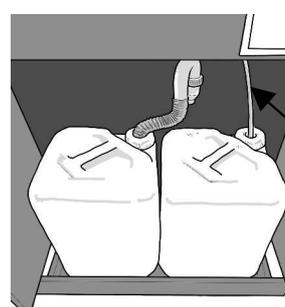
## ■ご使用の手順

①ご使用の際は、本体を水平な場所へ設置してください。



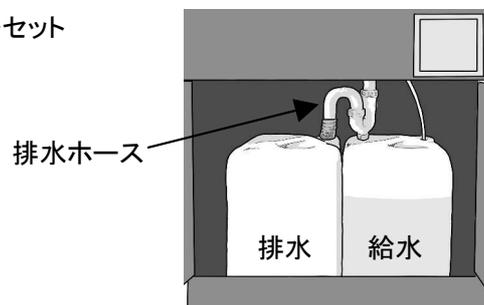
①手順

②給水タンクに水を補給し、給水ホースをセットしてください。  
※ポンプの空運転は、故障の原因となります。



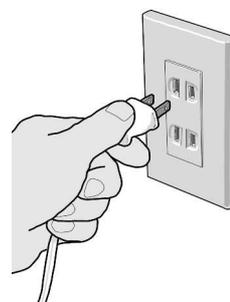
②手順

③排水タンクが空になっていることを確認し、排水ホースをセットしてください。



③手順

④電源コードを接続すると、ご使用になれます。



④手順

## ■ご使用上のご注意

●タンクの水は、水道水をご使用ください。  
※凍結がないことも確認してください。

●水の補給、排水の際は、電源コードをコンセントから抜いて、電源を切ってください。

●本製品は飲用に使用しないでください。

- 
- ・洗面ボウルには、他で使用した水は流さないでください。
  - ・コンセント部にほこりが付いた場合は、電源コードを抜いて、乾いた布で拭き取ってください。
  - ・排水タンクにお湯を入れしないでください。
  - ・お手入れや本体を移動する際には、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
  - ・表示された電源電圧(100V)以上の電圧を使用しないでください。
  - ・濡れた手で電源コードの抜き差しはしないでください。
  - ・給水タンクの水の入れ替えは、1週間に1回くらいが目安です。  
清水をお使いいただくためにも水が減っていても入れ替えをおすすめします。
  - ・給水タンクに満タンに水を入れしないでください。(80%くらいが目安です)  
タンクが膨張する恐れがあります。
  - ・給水をする際は、ホースの水垂れにご注意ください。
  - ・給水・排水時に水がこぼれた場合は、すぐタオルで拭き取ってください。
  - ・排水タンクのホースは、たわまないように入れてください。
  - ・給水タンクが空になったまま使用すると、ポンプが故障する恐れがあります。
  - ・排水タンクに石鹼やハンドソープのカスが付着する場合がありますので、定期的にタンク内の掃除をしてください。
  - ・給水タンクのホースは、長時間水に浸かったままだと、ぬめりが発生する場合がありますが使用上、問題はありません。

## ■安全上のご注意

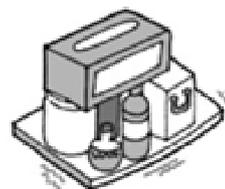
### カウンターの上に乗らない

カウンターの上に乗ったり、キャビネット(扉、棚等)につかまったりしますと破損やケガの恐れがあります。カウンターの最大重量は、30kgです。



### 物を過剰にのせない

この商品の棚板の最大荷量は可動棚:5kg 固定棚:2kgです。それ以上収納しますと破損や落下によるケガの恐れがあります。また収納物は均等になるように収納してください。



### 扉や引戸のすき間に手指を入れないでください

指挟みなど、ケガをする恐れがあります。扉の開閉は必ず引手を持って行ってください。



### 鏡を叩かない

鏡を叩いたり、鏡に手をついたり、もたれたりしますと、鏡が割れてケガをする恐れがあります。



### 引戸を引っ張ったり押ししたりしない

引戸を引っ張ったり押ししたりしないでください。扉の金具が損傷する恐れがあります。



### 扉や把手にぶら下がらない物をひっかかない

収納物の落下、把手脱落によるケガの恐れがあります。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



### 引戸用の金具には触らない



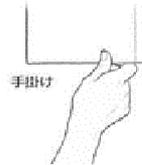
故障や、引戸の落下によるケガをする恐れがあります。特に小さなお子様には十分ご注意ください。



### 扉の開閉は必ず 把手又は手掛け部を持って行う



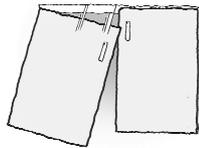
把手や手掛け部でないところを持って閉めたりすると指挟みなどケガをする恐れがあります。



### 破損したままで使用しない



商品が破損したままのご使用は部材の落下やケガの恐れがあります。すぐにお取替え・修理の依頼をしてください。



## ■ご使用時のお願い

### 熱源を近づけない



ストーブなどの暖房機器、熱源の高い電灯などを近づけますと、変形・変色・火災の恐れがあります。



### 家具が湯水に濡れたままにしない

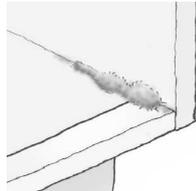


水に濡れますと変質する恐れがあります。水がかかったり、こぼれたりした場合はすみやかに拭き取ってください。



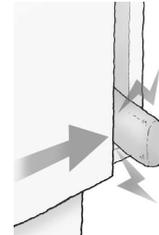
**粉じんやホコリが  
多い場所では使用しない**

粉じんやホコリの多い場所で  
使用しますと、  
扉の開閉が出来なくなる  
恐れがございます。



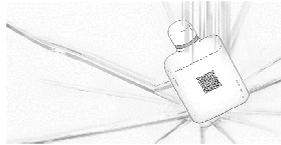
**収納物は本体からはみ出さない**

収納物が本体からはみ出ますと  
扉の開閉をスムーズに行えない  
恐れがあります。  
また、故障の原因となる  
恐れもございます。



**カウンターに物を落とさない**

カウンターに物を  
落とさないでください。  
カウンターの破損、破損部位での  
ケガの恐れがあります。



**無理に水を溜めない**

ボウルに無理に  
水を溜めないでください。  
ボウルから水があふれる恐れがあります。



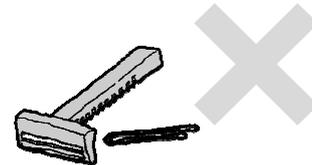
**洗剤や漂白剤を付着させない**

洗剤や漂白剤、薬品などが  
付着すると変質する恐れがあります。  
付着したり、こぼれたりした場合は  
速やかに拭き取ってください。



**金属類を放置しない**

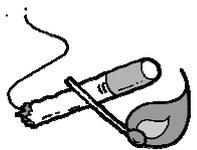
金属類をそのまま放置すると  
サビが付着して取れなくなる場合があります。



**火のついたものを  
置かない、近づけない**



火のついたもの(タバコ、マッチ等)  
により、焦げ跡が付く恐れがあります。



**鏡に冷水、熱湯をかけない**



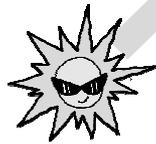
冷水、熱湯などを鏡にかけると  
鏡が破損する恐れがあります。



**直射日光を当てない**



直射日光が当たる場合は  
必ずカーテン等で遮ってください。  
スポット照明や殺菌灯も直接  
当てないでください。  
変色や変形の恐れがあります。



**急に熱湯を注がない**



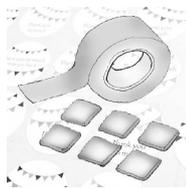
カウンターやボウルへ  
急に熱湯を注がないでください。  
破損する恐れがあります。



**化粧パネルに  
粘着性のものを貼らない**



化粧パネルにはガムテープ、  
吸着パッド、シールを貼らないでください。



**タオルハンガーの固定に  
両面テープを使用しない**



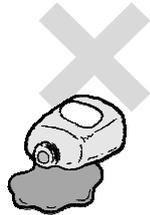
タオルハンガーやふきん掛けなどを  
取り付ける場合は、  
両面テープ、接着剤などは  
使用しないでください。  
ネジにより固定する場合は  
必ず下地のある位置に  
取り付けてください。



**化粧品などがついたら  
そのままにしない**



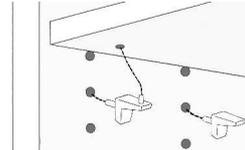
化粧品や除光液が付着した場合は  
すばやく拭き取ってください。  
変色や変形の恐れがあります。  
また、跡が残ることがあります。



**可動棚の動かし方**



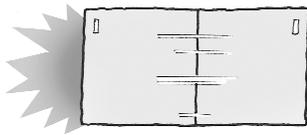
キャビネットの棚は可動できます。  
金具は手前側・奥側で種類が異なります。  
絵のように取り付けてください。  
斜め方向に差し込むとスムーズに  
取り付けができます。



**扉の開閉はゆっくり行う**



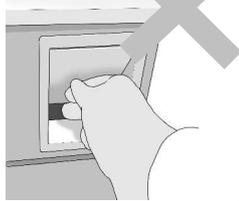
勢いよく開閉しますと  
扉が外れたり、  
キャビネットにキズが付く恐れがあります。



## ■ ゴミ箱についてご注意

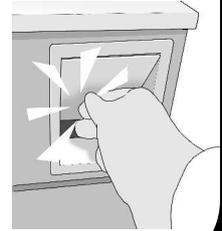
### ふたを無理に開閉しない

無理に開閉すると破損する恐れがあります。  
また、お客様自身で分解、改造、修理をしないでください。



### 安全装置が作動します

閉まる時に物が当たると安全装置が作動し、ふたが全開します。  
約10秒後、ふたが閉まります。



### ゴミの量は扉の高さまで

ゴミの量は、扉の高さを目安にしてください。  
※ティッシュペーパーやペーパータオル以外の物は捨てないでください。



### 配線にさわらない

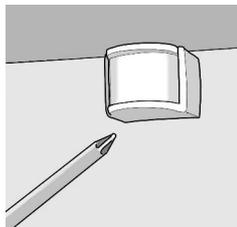
本体キャビネット内の配線をお客様自身で触らないでください。  
修理や交換のご依頼は下記ダイヤルまでご相談ください。  
アクシス(株) Tel:0120-348-225



## ■人感センサー・照明についてご注意

### 人感センサーを 分解・改造しない

お客様自身で分解、改造、  
修理をしないでください。



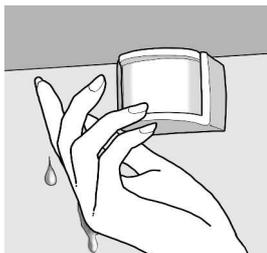
### 人感センサーを隠さない

感知範囲に物や鏡など、  
反射物を置かないでください。  
正常に感知しない恐れがあります。



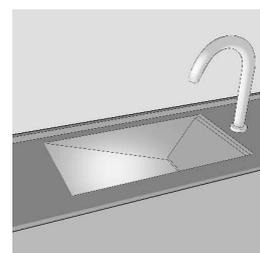
### 濡れた手で触らない

人感センサーに水がかかると  
故障の原因となります。



### ボウル下の照明

じんわりと点灯する仕様です。  
不具合や故障ではありません。



## ■点検・お手入れ方法

### お手入れの方法



中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽く拭いてください。

仕上げに乾いた布でから拭きしてください。

化学雑巾をお使いになる際には雑巾の注意書きに従ってください。

決してベンジン・シンナーなどは使わないでください。



### キャビネットのお手入れ方法



硬くしぼったふきんで汚れを拭き取ってください。

頑固な汚れには薄めた食器用中性洗剤を湿らせた布で拭いてください。

その後、硬くしぼったふきんで拭き取ってください。



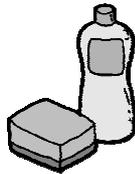
### 人工大理石カウンターのお手入れ方法



スポンジか柔らかい布に

食器用中性洗剤を含ませ汚れを取ってください。

その後、軽く水拭きをしてください。



### 化粧パネルのお手入れ方法



ふきんやペーパータオルで

軽くから拭きし、汚れがひどい場合は

中性洗剤を染み込ませて

拭き取ってください。

シンナー、研磨剤入洗剤、

金属ブラシなどは

使用しないでください。



### ゴミ箱のふたのお手入れ方法



水でぬらした柔らかい

布又はスポンジで汚れを

拭き取ります。

※人感センサーが感知してい

ない時にお手入れして

ください。



## ■メンテナンス

### 水栓金具のメンテナンス

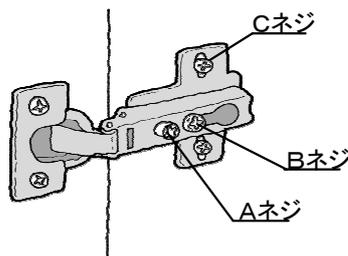
水栓金具のメンテナンスに関しては、水栓金具の「取扱説明書」をご覧ください。

### 扉の調整方法



●必要に応じて調整してください。

- ・Aネジ: 扉の左右を調整
- ・Bネジ: 扉の前後を調整
- ・Cネジ: 扉の上下を調整



### 注意

調整後は必ず取付ネジが固く締められていることを確認して下さい。

※締め付けが不十分ですと蝶番がゆるみ、扉の外れ、落下によるケガの恐れがあります。

### 照明の交換

照明器具には寿命があります。

一般的な使用条件での交換時期の目安は設置後8～10年です。

交換時期は使用条件、使用環境で異なります。

(上記は、交換時期の目安であり、製品の寿命を保証するものではありません。)

お問い合わせの際は、下記ダイヤルへご相談ください。

アクシス(株) Tel:0120-348-225

## ■アフターサービス



### 警告



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、改造は行わないでください。

※ 漏水したり、思わぬケガをすることがあります。

## ■保証対象製品及び保証期間

製品名	保証期間
ce-fit 水の場 03シリーズ	2年

## ■無料修理規定

①取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

②保証期間内でも次の場合には、有料修理とさせていただきます。(免責事項)

- (1) 施主様が適切な使用、維持管理を行われなかった事による故障及び損傷等の不具合
- (2) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する不具合
- (3) 施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
- (4) お引渡し後の移設などに起因する故障及び損傷等の不具合
- (5) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
- (6) 電気・給水等の供給で指定された以外の環境(異常電圧、仕様外の電源(電圧・周波数)、異常水圧・水質等)に起因する故障及び損傷等の不具合
- (7) 水道関連法令に定められた飲料水の水質基準に適合しない水の給水に起因する故障及び損傷等の不具合
- (8) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなど異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
- (9) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結等による故障及び損傷等の不具合
- (10) 異常な設置環境、異常温度・湿度など一般家庭環境から外れた環境で発生した不具合
- (11) 犬・猫・ねずみなどの小動物や、昆虫類に起因する不具合
- (12) 公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
- (13) 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷等の不具合
- (14) 火災・爆発等の事故・落雷・地震・噴火・風水害・津波・地盤沈下・凍結・雪害等に起因する不具合
- (15) 盗難・破壊・公害等、第三者に起因する破損や不具合
- (16) お引渡し時に実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合

## ■商品のお問い合わせや修理を依頼されるとき

下記ダイヤルへご相談ください。

アクセス(株) Tel:0120-348-225

<連絡していただきたい内容>

- 1.ご氏名、ご住所、電話番号
- 2.商品名
- 3.品番
- 4.ご購入日
- 5.故障内容
- 6.訪問ご希望日

## ■仕様

品名	セフィット 水の場 03 - T		
寸法	1.0	700	D300:カウンター奥行き H800:カウンター高さ
カウンター／ ボウル	アクリル人工大理石		
水栓	E1700L2 (KVK製 自動単水栓 シルバー) E1700L2M4(KVK製 自動単水栓 ホワイト) E1700L2M5(KVK製 自動単水栓 ブラック)  JP95801(GROHE製 自動 単水栓)		

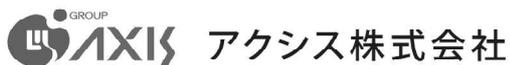
アクシス製の商品はすべてにおいてホルムアルデヒド発散量の最も低い仕様「F☆☆☆☆」を使用しています。安心してご使用ください。

●製品のホルムアルデヒド発散区分について

製造名称	ce-fit 水の間 03シリーズ	
ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆	
ガイドライン	住宅部材表示ガイドラインによる	
製造番号	受注生産対応	
構成材料名称とホルムアルデヒド発散区分	(建築材料の種別)	(発散区分)
	MDF	▶ F☆☆☆☆
	パーティクルボード	▶ F☆☆☆☆
	合板	▶ F☆☆☆☆
	接着剤	▶ F☆☆☆☆
ホルムアルデヒドに関する問い合わせ先	TEL 0120-348-225	

[注意] 出荷日、オーダーナンバーをご確認の上 お問い合わせください。

本商品についてのお問い合わせ等は、アクシス(株)までご連絡ください。



☎ 0120-348-225  
(受付 9:00~18:00 日・祝)

E-mail: order@ce-fit.com

<https://www.ce-fit.com>  
またはキーワード (Q. セフィット) で検索